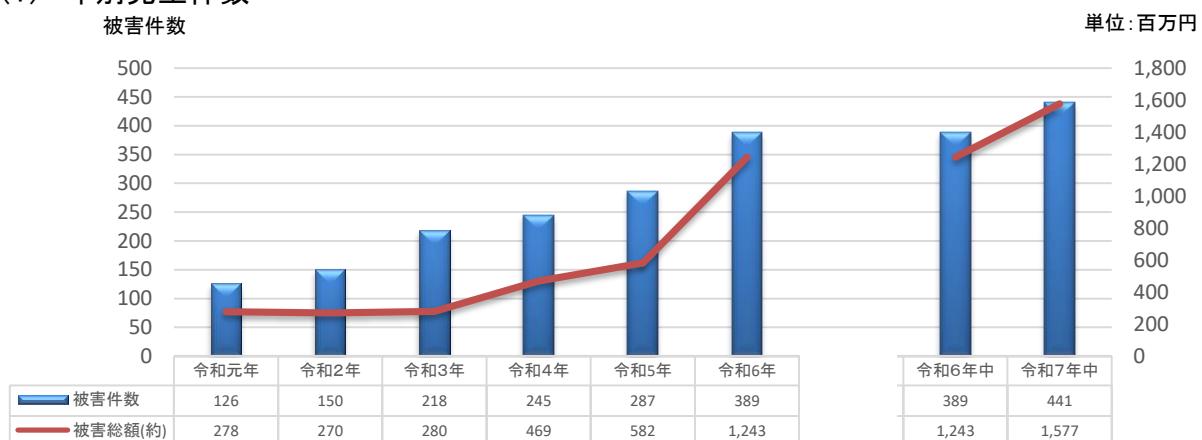


特殊詐欺発生情報

1 特殊詐欺発生状況

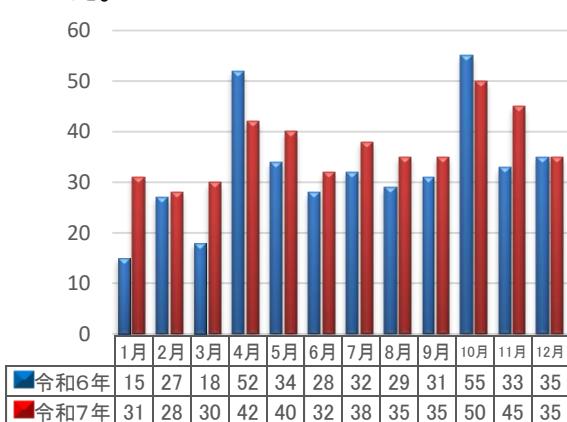
(1) 年別発生件数



令和7年中の被害件数及び被害総額は、ともに前年を上回った。

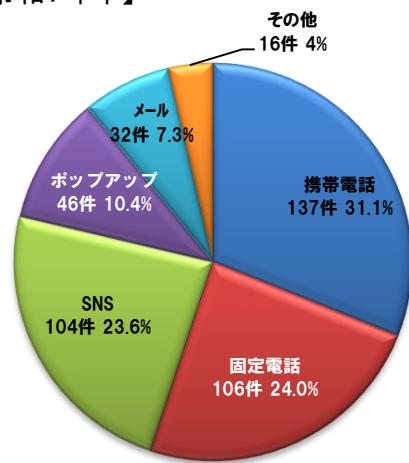
(2) 月別発生件数

令和7年12月は前年同期比0件となつた。



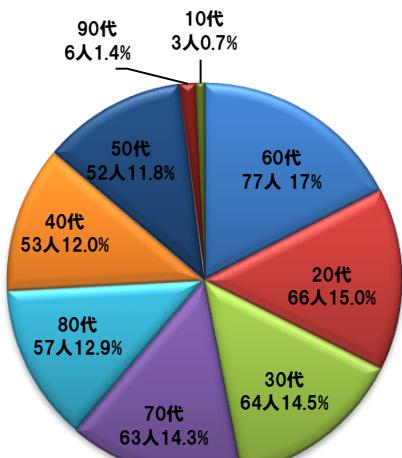
(3) 被害の特徴 【要求方法】

携帯電話への要求が約30%を占めている。
【令和7年中】



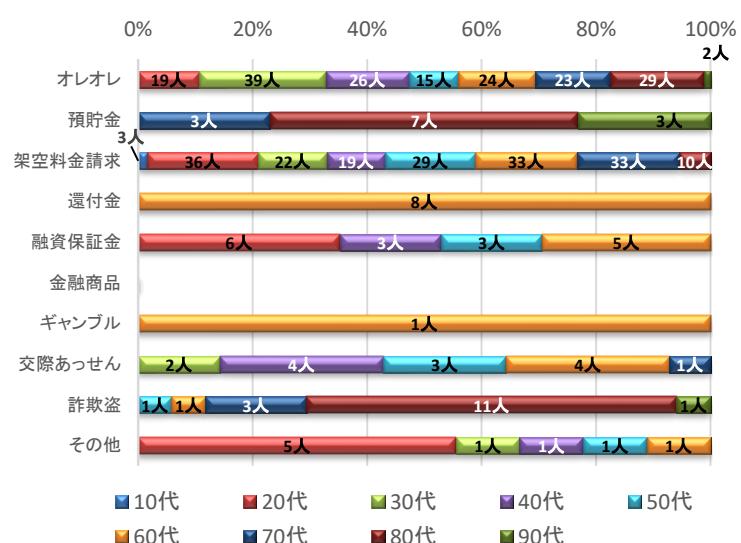
2 特殊詐欺被害の特徴【令和7年中】

(1) 被害者の年齢別

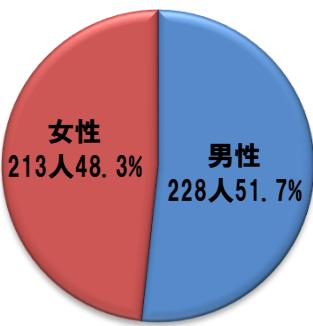


被害者の約40%が65歳以上の高齢者

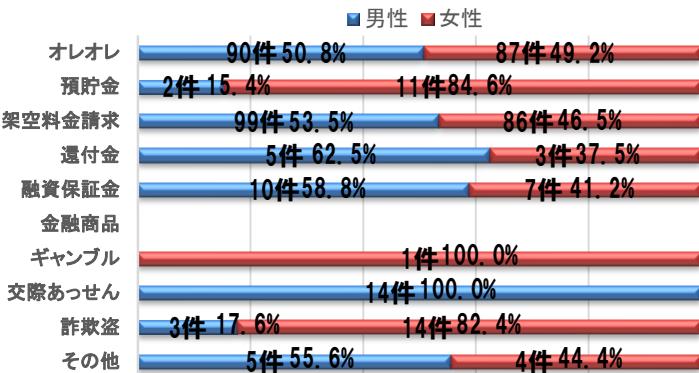
○ 手口別



(2) 被害者の性別



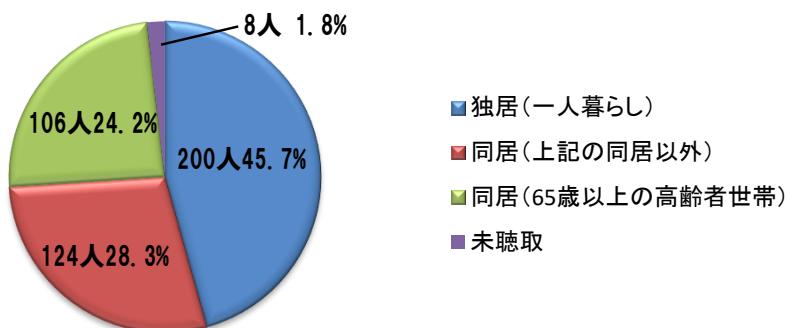
○ 手口別



(3) 被害者の家族構成

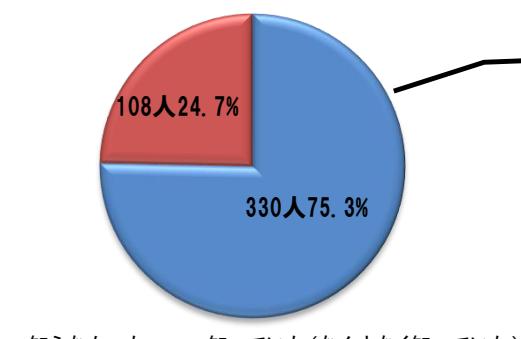
※ (3)、(4)、(5)は、被害者 441 人のうち、438 人が回答。

○一人暮らし(約50%)、高齢者世帯(約20%)を占める。

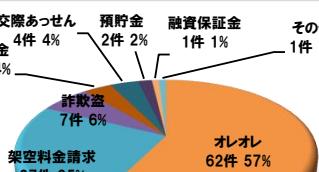


(4) 被害に遭った手口を知っていたか

○約80%が手口を知らなかった。



<「手口を知っていた」の手口別内訳>

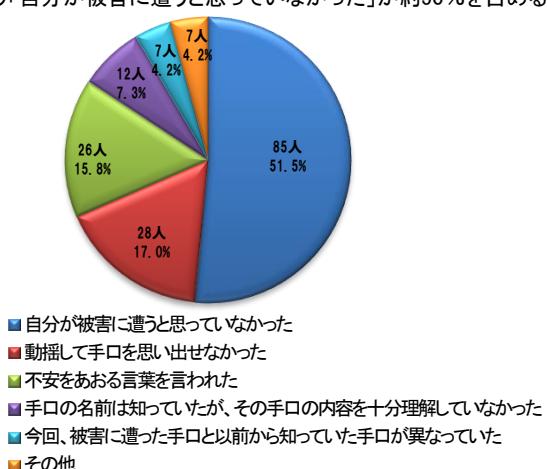


■ 知らなかった ■ 知っていた(なんとなく知っていた)

(5) 手口を知っていたにもかかわらず、被害に遭った理由

※複数回答あり

○「自分が被害に遭うと思っていなかった」が約50%を占める。



<その他>

相手が名乗った名前や会話の内容を信じてしまった 3 人

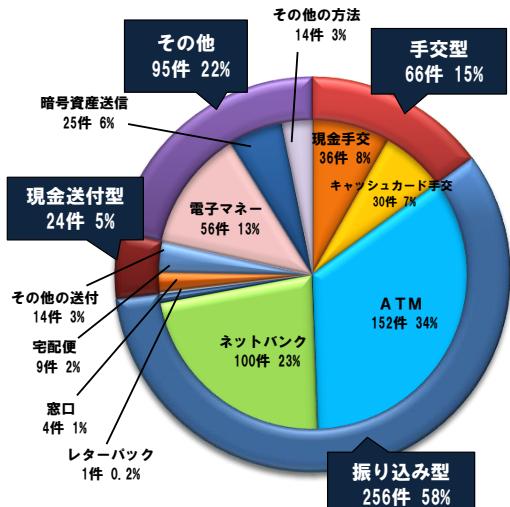
会社のロゴや警察手帳などの画像を示され信じてしまった 2 人

返金されると言われ、信じてしまった 2 人

人

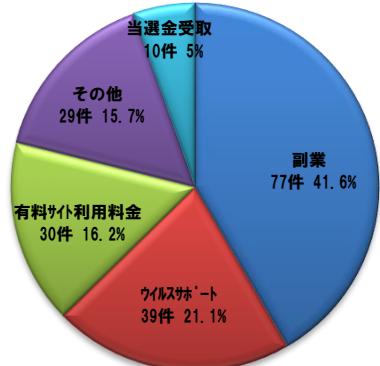
人

(6) 交付形態(割合)



交付形態	件数	割合	金額
手交型	66	15%	3億9,443万円
現金手交	36	8%	3億6,616万円
キャッシュカード手交	30	7%	2,828万円
振り込み型	256	58%	7億9,152万円
ATM	152	34%	3億4,098万円
ネットバンク	100	23%	4億3,358万円
窓口	4	1%	1,696万円
現金送付型	24	5%	6,262万円
レターパック	1	0.2%	900万円
書留類	0	0%	0
普通郵便	0	0%	0
宅配便	9	2%	4,939万円
その他の送付	14	3%	423万円
収納代行利用型	0	0%	0
コンビニ決済	0	0%	0
その他の収納代行	0	0%	0
その他	95	22%	3億2,824万円
電子マネー	56	13%	3,149万円
暗号資産送信	25	6%	2億9,536万円
その他の方法	14	3%	139万円
合計	441	100%	15億7,682万円

○ 架空料金請求詐欺の内訳



架空料金請求詐欺の内訳	件数	割合	金額
副業	77	41.6%	1億3,479万円
ウイルスサポート	39	21.1%	3,738万円
有料サイト利用料金	30	16.2%	2,201万円
その他	29	15.7%	5,118万円
当選金受取	10	5.4%	719万円
合計	185	100%	2億5,253万円

3 特殊詐欺被害防止対策の状況

(1) 全件通報(件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和6年	215	171	211	181	193	176	282	227	199	192	232	395	2,674
令和7年	253	189	254	207	197	252	263	257	222	226	219	479	3,018

(2) 阻止状況(件数)

